令和2年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	34	事業No.	207		
事務事業名	産業振興事業	会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
担当課等名	工業課	開始		終了	

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	1	若者が帰ってこられる産業をつくる
	分野別計画		地域経済活性化プログラム	
	法令・例規等		飯田市企業人材確保住宅条例	
			飯田市製造業販路開拓事業推進協議会要綱	

事業目的		
	対象	飯田下伊那地域の企業、地域内製造業者、農産物生産販売事業者
	意図	既存産業の体質強化、高度化・高付加価値化、地域産品のブランド力の向上のため

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) ★印はISO配慮事項	
	リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を見据えながら、地域産業の活性化を図るためには、エス・バードを拠点に先端産業の育成と既存産業の高度化・高付加価値化が求められています。企業の協力風土を醸成しながら一丸となり、また、三遠南信地域をはじめとする広域的な連携により、新規顧客開拓開拓や商品開発支援が必要です。製造現場における省力化に伴うIot、AI、ロボット等の導入への支援が求められています。（議会提言・審議会）

2年度取組

取組内容	経費の内容	事業費(千円)
・エス・バードついては、設置者である広域連合と連携し、指定管理者である（公財）南信州・飯田産業センターの運営を支援します。 ・ビジネスネットワーク支援センターによる展示商談会等の出展支援、企業ガイドブックの作成やウェブサイトを活用し、高付加価値な受注の獲得を目指します。また、県や関連機関と連携しIot・AI・ロボット等の導入や開発に向けた支援を行います。 ・食品産業技術支援アドバイザー等を配置し、食品産業の支援を行うとともに、多様な連携により飯田ブランドを高める支援を行います。 ・デザインの学習を取り入れながら、企業、学校、地域が連携し、地域資源を活用した商品開発を支援します。	工業一般経費（中事業）	4,664
	国内外展示会出展補助費（中事業）	3,000
	ビジネスネットワーク支援センター運営負担金（中事業）	4,047
	三遠南信・広域連携推進事業負担金（中事業）	224
	地域ブランド化事業負担金（中事業）	4,380
	エスバード指定管理費広域連合負担金	32,372
	南信州・飯田産業センター人件費負担金	23,858
	その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成29年度 実績	平成30年度 計画	平成30年度 実績	令和元年度 計画	令和元年度 実績	令和2年度 計画	令和2年度 実績
企業人材確保住宅の入居戸数	戸	9	9	9	9	9		9	
南信州・飯田産業センター貸館利用件数	件	850	700	850	664	950		950	
南信州・飯田産業センター利用者人数	人	48,000	42,071	48,000	39,623	50,000		50,000	
ネスク飯田受注額	百万	450	1,033	450	1,048	1,040		1,040	
食品産業専門人材の配置支援	人	1	1	3	1	2		2	
国内外販路開拓助成件数	件	22	22	22	19	22		22	

2年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	72,545
国庫支出金	0
県支出金	0
地方債	0
その他	3,640
一般財源	68,905

特定財源内訳及び補足事項

（そ）企業人材確保住宅使用料　2,300千円
（そ）諸収入（太陽光発電収入）340千円
（そ）ふるさと寄附金　1,000千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	1	4,664 / 0	工業振興一般経費
2	1	7	1	5	10	11	3,000 / 0	技術交流促進事業費
3	1	7	1	5	10	14	4,047 / 0	ビジネスネットワーク支援・受発注開拓事業費
4	1	7	1	5	10	17	56,230 / 0	地域産業等振興事業費
5	1	7	1	5	10	23	4,380 / 0	地域産品ブランド化事業費
6	1	7	1	5	10	32	224 / 0	三遠南信・広域連携推進事業費
7								